

# 学生相談センターだより

2020年9月発行

## ごあいさつ

秋学期が始まりました。一部の対面授業が再開され、キャンパスには出会いの喜びを分かち合う声や、マスクの上に溢れんばかりの笑顔が見られます。一方で、自宅で遠隔授業を続けたかったという声も、また聞こえてきます。

人の在り方や体験の仕方は、多様でユニークなのだと改めて気づかされます。

学生相談センターでは、個人個人のご事情を伺いながら相談を進めております。

ぜひご利用下さいね。



就職や進路変更のこと、家族や友人のこと、恋愛のこと、病気のこと、経済的なことなどさまざまな相談ができます。

どうすればいいかわからない時、誰かに話して解決方法を考えたい時、大学の人に聞きたいことがある時などにご利用ください。



### ◇日進キャンパス

学生相談センター

場所 健康管理棟2階

開室時間 9:00～17:30

Tel 0561-73-1111

### ◇名城公園キャンパス

メディカルルーム内 学生相談室

場所 アガスタワー1階

開室時間 9:00～18:00

Tel 052-911-1011

◇受付&連絡用 E-mail(両キャンパス共通)

sodan@dpc.agu.ac.jp

# 学生相談センターには、私たちがいます♪

## カウンセラーMの気になる一冊

『モモ』ミヤエリエンテ作・岩波書店、1976年  
いま、勉強時間の使い方に苦勞している人は多いのでは  
ないでしょうか。物語に登場する、若い道路掃除夫  
バツボが、おそろしく長い道路の仕事を前にした時  
のことを、主人公モモに語った言葉を紹介します。

「いちどに道路せえぬのことは考えてはらん、  
わかるかな？つぎの一步のことだけ、つぎのひと  
呼吸のことだけ、つぎのひと掃きのことだけ  
考えるんだ。いつも「ただつぎのことだけ」  
「すると楽しくなってくる。これが大事なんだな。」

…私たちが、なかなか「バツボ」のようには  
できませんが、おそろしく  
おきたい、大切なこと  
のようには思います。



## カウンセラーTの つぶやき

休みの日は普段できない掃除をするとか、  
有意義に過ごしたい！と思っても、実際は  
だらだらと過ごしてしまうことが多いです。  
休みの日は、「今の自分にはだらだらと休息が必要なんだ！」  
「休む人だからだらだらしていいじゃないか」と思うように  
しています。今日は「思いっきりだらだらしたい！」という日のため、  
「何か動きたい！」という日のため、そして自分のことに  
耳を傾けて、納得できる休日や週末を過ごせたら  
いいな～と思います。



## つぶやき

byカウンセラーよ

どんなに便利な世の中になっても、ミューズカル俳優  
生の人間の魅力にはかなわない 井上芳雄

コロナ禍でWeb授業になったり、ネットで買い物あることが  
増えたり、手間が省けて便利な面もあるけど、いまいち  
実感にとほしい。傷つくことも多いけど、直接相手に  
会って「からだ」を使って感じないと、  
生きている感じがしないと思う。



## 凸凹でたまらずに 愛しい人たち

昔の映画『ターミネーター』の  
演じる主人公ビクター・ポルスキー。異次元の空港に  
留まることになると、独特の才能で「馬場」にいる。  
おそろしく園田の人も、彼に巻かれておそろしく  
不思議で、決して完璧ではない面々が言語や立場を  
越えて互いの心を通じ、その愛は伝わり続ける！  
自分の時間を自分の感覚で、眼前に広がる世界に  
身をまかせたい。そして「生きてる」という感じが  
いかに大切か、という気づき。  
人それぞれに愛しい人とはいえ、イチャイチャの作品です。

フコクシア

by  
カウンセラーF  
エフ

